

やましん歌壇掲載歌＜第23回＞

短歌	掲載短歌	平成26年3月～平成31年4月	令和1年5月～
		H29年11月：猫じゃらし路肩に揺るる田舎道 踏む松落葉足に優しき：阿部京子選	R4年3月：七五三の絵馬の写真を成人の 祝いに添える社務所の計らい（**：林氏の写真）： 井上管子選
共同制作の写真短歌（*）&写真短歌（**）	* ** 他人の写真に自身の短歌 * ** 写真も短歌も自身の作品	H29年11月： 幸せのきざしか突如の二重虹 雨の上がりし刈田に架かる（*）：大滝 保選	R4年3月：窓開くれば大寒の朝の西空に 輝く白き立待の月：大滝 保選
作品	短歌 写真短歌	写真短歌  撮影地：白鷹町 短歌：平成29年11月27日付け「やましん歌壇」掲載歌（大滝 保選）	写真短歌・写真詩句・その他「投稿」フォーム  撮影者・詠草者：林 郁子（谷地八幡宮） 撮影地：河北町谷地 短歌：黒沼貞志 令和4年3月21日付け「やましん歌壇」掲載歌（井上 管子選） 知人（林氏）がFacebookへ投稿された写真に、当方が詠草を添え、了承をいただいて共同制作の写真短歌作品に仕立てました。
		下記の写真短歌の短歌を含めて86首 38作品（自身の作品：37＋共同制作：1）	下記の写真短歌の短歌を含めて109首（令和7年9月まで） 77作品（自身の作品：51＋共同制作：26）